

ほうでえ～

ありや～のう

周防大島町の話題

地元産の魚を味わって 地魚の店認定式



地元産の魚介類を使った地魚料理を広く知ってもらい味わってもらおうと、10月24日、周防大島町観光協会による「地魚の店」認定証交付式が、久賀ふるさと館で行われました。町内の料理店や宿泊施設など18店が認定されました。会場では各店自慢の魚料理も披露されました。

観光協会推薦の「地魚の店」と自慢メニューはホームページで紹介されています。
<http://www.suo-oshima-kanko.net/>

プレ国民文化祭で熱演



10月16日、下関市民会館で開催されたプレ国民文化祭・やまぐち2006「海響和太鼓フェスティバル」に、久賀引山太鼓保存会が参加しました。フェスティバルには24チームが出演し、練習の成果を力強い太鼓で披露しました。

久賀引山太鼓は、久賀地区に約1100年前から伝承されてきたもので、保存会により活動が続けられています。

砂の芸術で海岸に彩り

片添ヶ浜海岸で10月10日、サザンセト片添・砂の祭典が開催されました。家族や職場の仲間などでチームを作り、決められた時間内に砂の像を作る競技で、町内外から23チームが参加しました。

アニメのキャラクターや動物などの力作が並び、秋の深まってきた海岸がにぎやかになりました。

